

51昭和
1976

8月

横浜市関係

- 1 金沢区で金沢まつり始まる
- 2 市住宅供給公社、新理事長飯野正三
- 3 横浜地検、磯子駅前開発にからむ贈収賄で前日照相談室長宮本恒雄を不起訴
- 5* 市福祉工場調査研究委員会が「福祉工場建設しても独立採算で維持運営は困難、当面、職場整備など課題」と中間報告
- 6 市は、市基本都市計画審議会へ六六件八九七haの用途地域変更案を報告
- 7 市職員「週休二日制」試行の前段として「四週五休」スタート
- 11 市民局日照相談室、関内中央ビルから本庁舎八階へ移転
- 13* スモン病、ベータネット病など一五種の難病患者への月額二千百の療養扶助費、昭和五十一年九月より受付。▽教育文化センターで横浜市高校、バレーボール訪中団が、二十四日の出発を前に結団式
- 14 市国民健康保険運営協議会、保険料を「医療費に見合った賦課方式に変更する必要がある」と市長に答申
- 15 西区民まつりで二千人がバレード
- 17 横浜・川崎両市長と県知事、電気、ガス料金値上げ抑制で通産省へ要望書
- 18 市会第一委研究会で、企画調整局長は、新五カ年指標策定の考え方を説明
- 21 大岡川宮川橋付近でボラの魚群発見
- 24 市会運営委、日照汚職にからみ共産

自治体・国・社会

- 1 総理府、五十一年三月の労働力特別調査で完全失業一二六万人と発表。2 本四連給橋公団、因島大橋建設で環境庁へ環境アセスメント結果を提出。3 政府、事業所税を相模原、横須賀市など三市追加指定。5 札幌高裁、長沼ナイキ訴訟控訴審で国が逆転勝訴。全国革新市長会、札幌高裁二審判決で、門前弘判決に対して一審の違憲判決部分はお有効と声明を発表。6 福島県警、木村守江福島県知事を土地開発に絡む収賄容疑で逮捕。10 人事院、国家公務員ベア四月にさかのぼって六・九四％引上げるよう勧告。11 文部省、全国の業者テストの実態調査を初めてまとめ公表。全都道府県で「テストづけ」されているのが判明。12 港湾審議会、横浜など八七港の基本計画を運輸相に答申。13 六大陸湾協議会と海運協議会、昭和五十二年一月からの入港料で合意。18 板門店で北朝鮮兵と米、韓国兵士が衝突。20 神奈川県、横須賀市、米軍横須賀基地を環境汚染問題で視察。21 千葉三区、社会党金瀬俊雄代議士恐ろしく容疑で逮捕される。24 全国

9月

51昭和
1976

横浜市関係

- 1 党から提案のあった「磯子駅周辺開発問題調査特別委員会」設置を不採択
- 25 市、米軍鶴見貯油施設の送油管改善案は、立ち入り点検など市の条件が満たされれば了承すると横浜防衛施設局に回答
- 28 第一回の市民の目委員会が教育文化センターで開かれ①市民からみた望ましい窓口事務の在り方、②市民利用施設の有効利用の二点を諮問
- 1 横浜駅西口で防災総合訓練
- 2 市PCB問題連絡協議会、五十年年度の調査結果を発表、全般的に基準値下回るが、ヘドロ汚染が横浜港内に拡散
- 3 関内駅などで地下鉄上永谷「横浜駅間、九月四日延伸にともなう式典挙行。▽市教委、五十一年度施設整備第二次計画、新設六校（小二、中四）など発表
- 4 九月市会に不均衡は正のため市営住宅一種五二％、二種四二％引上げ案発表
- 7 鶴見区矢向で集団登校中の児童二二人がプロパンガス爆発にまきこまれる
- 9 台風一七号の集中豪雨で鶴見川上中流域などで氾濫し二、三〇〇戸が浸水
- 14 市人事委員会、一般職の五十一年度給与改定を四月から六・六七％を勧告、昭和四十年以降最低の引上げ率。▽三会計で八五億九、二五〇万円の九月補正予算案を発表。▽神奈川県重症心身障害児

自治体・国・社会

- 知事会長に奥田良三奈良県知事選任。25 箱根で開かれていた全国革新市長会総会、「地方自治委員会」構想を含む基調報告と老人医療の有料化反対など決議。
- 26 自治労第三〇回定期大会、行財政改革を提言。30 任期満了に伴う福岡市長選で進藤一馬氏再選。31 自治省、五十一年度普通交付税大綱を決定、愛知県が交付団体入り。
- 3 環境庁、青森県むつ小川原開発で環境評価指針を県に提示。▽小野吉郎NHK会長、田中角栄前首相訪問で引責辞任。▽三浦市議会、「ヨット税」可決。6 ソ連最新鋭機ミグ二五が函館空港に緊急着陸、乗員は米国王命希望。8 厚木基地周辺住民を相手に夜間飛行の禁止など横浜地裁に提訴。▽文部省、全国の都道府県教育委へ安易な業者テストをやめるよう通達。9 毛沢東中国共産党主席死去。
- 12 台風一七号の大雨で長良川安八町の決壊など西日本各地で大被害。14 政府、九月の東電などの電力料値上げに引き続き東京ガスの二・一九％の値上げ認可。15 三木改造内閣がスタート。16 九月に行なわれた日本世論調査会の全国調査結果、

10月

- ・者を守る会、施設増設を市長に要望
- 17 市基本都市計画審議会、「線引き変更おおむね妥当」と市長に答申
- 18 五十二年度予算要望を討議する神奈川県区民会議開かる
- 22 九月定例市会開会、市長、五十一年度は、赤字を出さないですみそうと答弁
- 28 下水道局、五十五年度末に五三・五%の下水道普及をめざす第四次下水道整備五カ年計画を発表
- 29 市会第一委で企画調整局長、京急の釜利谷開発に関連し、二億円の補償金を積むなど六項目の申し入れに対する京急の内諾をうけていると報告。▽市会第二委、財団法人「公害保健センター(仮称)」の建設費用分担を原案どおり可決。
- ▽市会第一委、「大佛次郎記念館」の建設を港の見える丘公園隣接地に変更を了承
- 30 釜利谷開発反対の二団体の住民が市長あて抗議文。▽市会第五委、十二月から市営住宅の値上げを意見を付し可決
- 4 京浜急行電鉄、釜利谷開発について市の六項目の条件受け入れる承諾書提出
- 5 市会本会議、一般会計補正予算、市営住宅条例の一部改正など可決
- 6 市会第一委、釜利谷開発で「六項目の条件をつけて開発許可手続きを進める」市の説明を了承
- 7 市長、臨時局区長会議で五十二年年度の予算編成方針について、一五%増に抑

- 八割強がロッキード灰色高官公表を要求、七割が田中前首相逮捕当然。▽第七八回臨時国会召集。18 神奈川県知事、横浜市長、天皇在位五〇年式典に欠席の表明。19 自治省、「四十九年度行政投資実績」を発表、石油ショック時でも公共事業大幅な伸び。▽前知事が収賄審疑で逮捕辞任のため行なわれた福島県知事選、松平勇雄氏当選。21 風致地区に産業廃棄物投棄を黙認していた三浦市の課長、書類送検。
- 25 大阪府で四週五休試行。▽国土庁、新全総の見直しの中間発表で、「工業基地問題」で建設の促進を報告。27 任期満了に伴う座間市長選で本多愛男氏、伊勢原市長選で中村周二氏が当選。28 川崎市会第一委で環境評価に関する条例案可決。29 経企庁、「国民生活白書」暮らしの中の新しい底流を公表。
- 4 全国市長会、五十年年度決算概況まとめる、全市の二割が赤字。6 教育課程審議会、「教育課程の基準改善について」で知識量より人間教育重点突出す。
- 7 相模原市長、キャンプ湘野辺跡地三分割反対で国会請願。
- 9 埼玉県秩父市桐畑地区でベイチェット病施設の地鎮祭地元住民反対で中止。12 神奈川県

- える緊縮型にすると表明
- 11 市民ホールで、市民主催の身体障害者福祉大会開催され福祉工場建設決議
- 14 鶴見区で、地区労、町内会、PTAなど市民千人参加の米軍鶴見貯油施設「立ち入り実現」促進の集会。▽ユーリソフアポリで「大佛次郎展」開催される
- 15 金沢区富岡の埋立地で大地震想定との総合実験訓練、民間会社なども参加
- 16 港北ニュータウン開発協議会、地元、市と、住宅公団の三者からなる事業推進連絡協議会に改組し工期計画など見直し
- 18 第二五回横浜文化賞受賞者に扇谷義男、村山拓也(芸術)、藤井安雄(医学)、堀万吉(文化活動)、山口久像(スポーツ振興)、横浜キリスト教青年会(社会教育)の五氏一団体に決定
- 21 市会決算特別委、五十年年度公営企業審査はじまる。▽鶴見区自治連合会、米軍鶴見貯油施設安全促進区民集会を開催
- 25 十月一日現在人口二六五万八、五四五人、八五万五、五〇九世帯。▽環境事業局南戸塚工場、温水プールなどの完成式
- 27 横浜、川崎市と県、日本鋼管扇島製鉄所の十一月操業前に、さらに窒素酸化物の規制を申し入れ
- 28 市長、市特別職の報酬引上げを諮問
- 30 市長、市会全員協議会で平和球場を四〇億円かけ五十二年春までに収容人員三万の多目的球場にする改築計画を説明

- 人事委員会、職員給与引上げ四月にさかのぼり六・六九%勧告。▽中国外務省、華国峰共産党新主席発表。▽政府、天皇在位五〇年記念式典を十一月十日とし当日半ドン決定。14 国土庁、昭和六十年を目標の第三次首都圏整備基本計画をまとめる。15 財政特別法衆院で可決成立。法相、衆参両院のロッキード問題調査特別委で灰色高官の人数一人と中間報告。▽東京都人事委員会五十一年度ベア六・六二%アップを勧告。▽神奈川県警平塚市の建築部などの課長二人を下水道汚職容疑で逮捕。16 総理府五十年年度国勢調査第二回速報を発表、過疎化や歯止め。
- 18 神奈川県警、相模原市の学校建設をめぐる収賄容疑で建築部の係長、また藤野町でも現職助役が公金横領容疑で逮捕。19 法務省、五十一年度犯罪白書を公表、凶悪犯一〇%増加、贈収賄も増える。20 自動車にかかわる窒素酸化物低減技術検討会、五十三年度規制可能と環境庁長官に報告。22 第二六次地方制度調査会、「地方税財政制度のあり方についての起草委員会報告」を三好会長に提出。23 最高裁、三木首相へのニセ電話事件で鬼頭判事補事情聴取。29 神奈川県知事、特別職報酬引き上げを諮問、▽酒田市中心街で大火。

資料は「広報よこはま」によったほか、主として神奈川県新聞を参考にした。* 印は日付不確定のため新聞発行日。